

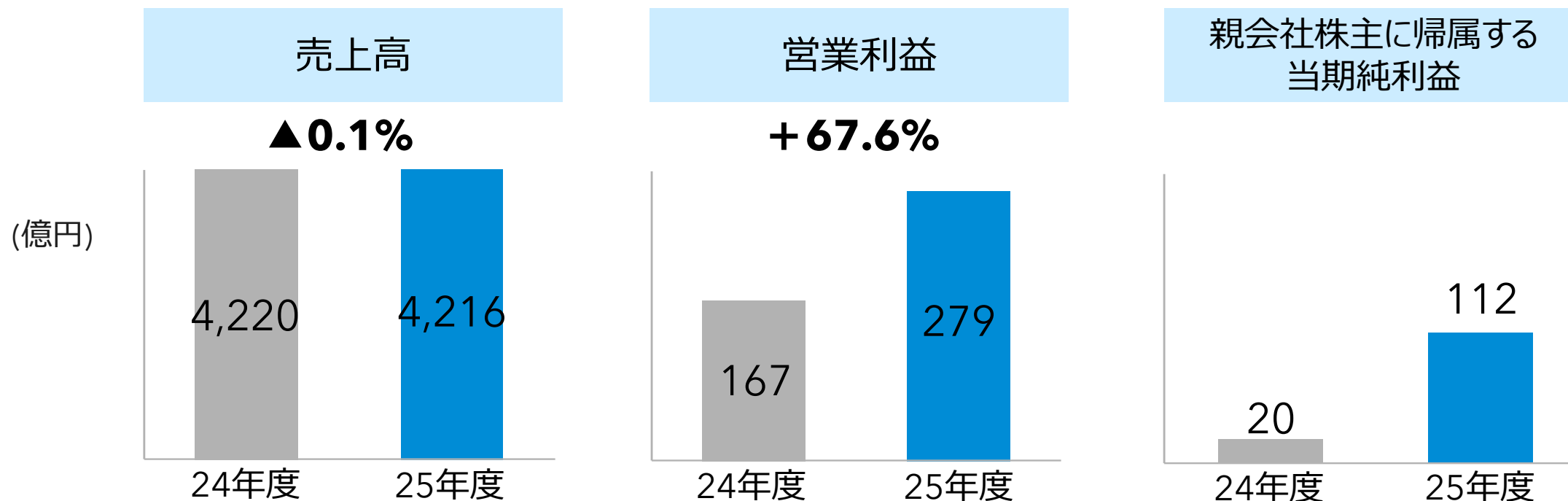
2026. 5.12

2025年度決算説明

東洋紡株式会社

2026年3月期 通期実績

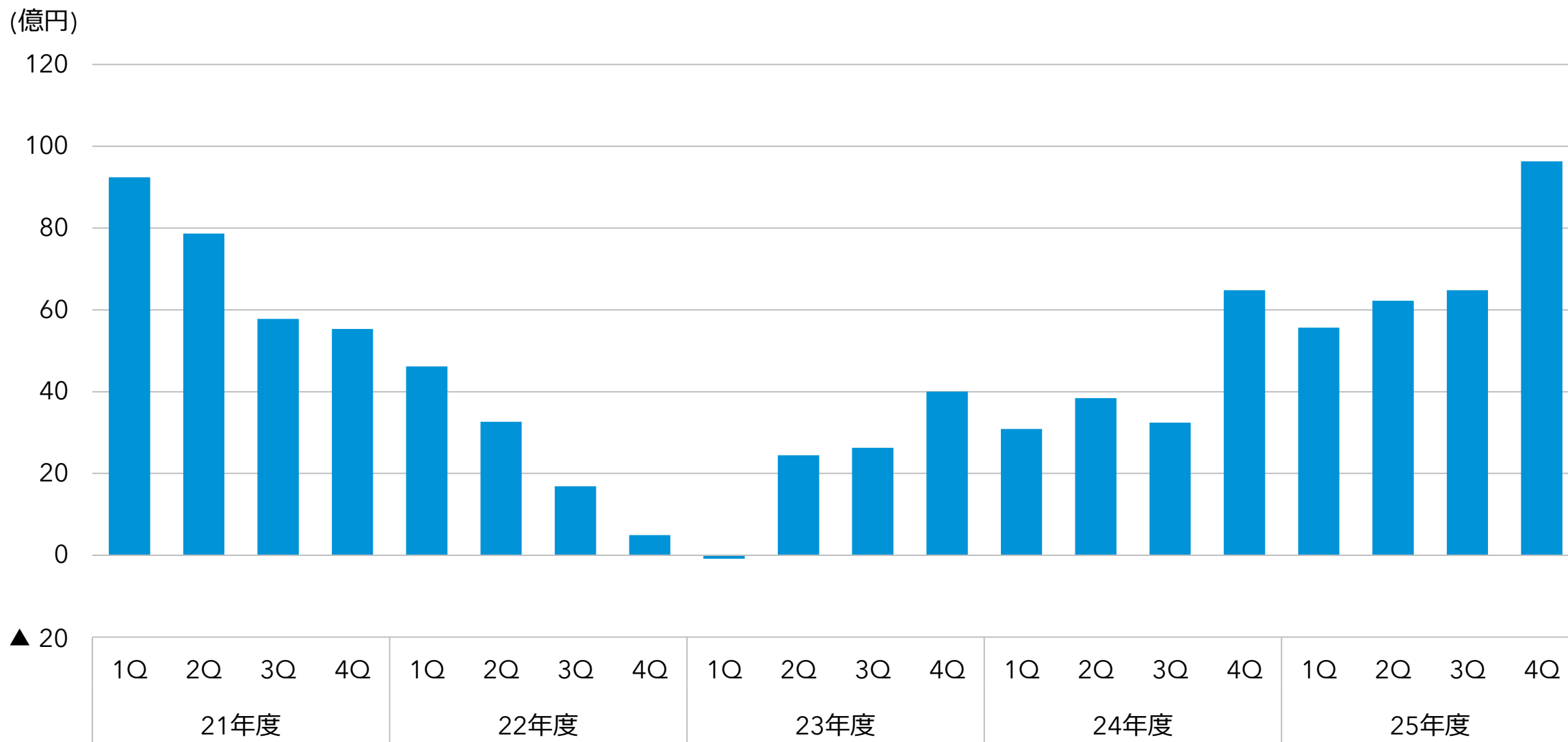
ライフサイエンスは減益も、フィルム、環境・機能材、機能繊維・商事の各セグメント堅調により大幅増益。
営業利益は前年度比1.7倍の279億円、当期純利益は112億円



2027年3月期 通期予想

中東情勢緊迫化に伴い事業環境の見通しが立ちにくい状況であり、事業への影響を適正かつ合理的に算定することが困難なため、連結業績予想は現時点では未定

(参考) 四半期別営業利益推移



決算サマリー | PL



(億円)

	23年度	24年度	25年度	増 減		直近予想 (26/02)
				金 額	率	
売上高	4,143	4,220	4,216	▲ 5	▲0.1%	4,300
売上総利益	880	971	1,082	+111	+11.4%	-
(率)	21.2%	23.0%	25.7%	-	-	-
営業利益	90	167	279	+113	+67.6%	240
(率)	2.2%	3.9%	6.6%	-	-	5.6%
営業外損益	▲ 20	▲ 61	▲ 50	+10	-	-
経常利益	70	106	229	+123	+116.0%	195
特別損益	▲ 14	▲ 34	▲ 35	▲ 1	-	▲ 47
親会社株主に帰属する 当期純利益	25	20	112	+92	-	85
EBITDA [*] <small>* 営業利益 + 減価償却費 (のれんを含む)</small>	288	394	525	+132	+33.5%	485
EPS (円)	27.9	22.7	126.7	-	-	96.4
ROE [*] <small>* 当期純利益 ÷ 期首・期末平均自己資本</small>	1.3%	1.0%	5.5%	-	-	-
ROIC [*] <small>* NOPAT ÷ (有利子負債 + 純資産)</small>	1.3%	2.3%	3.8%	-	-	-

■ 配当は、一株あたり 40 円

営業外損益・特別損益

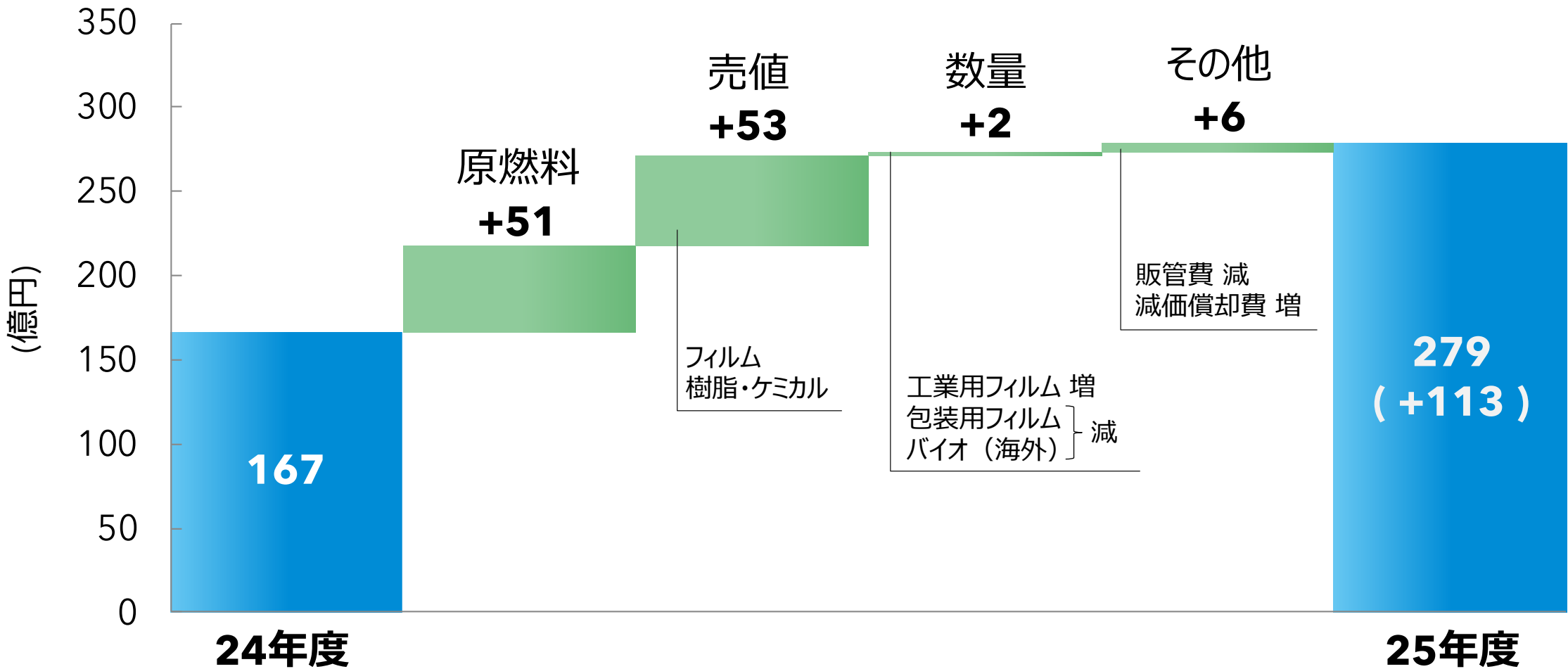
営業外損益 内訳 (億円)

	24年度	25年度	増 減
為替差益	-	5	+5
受取補償金	6	0	▲ 6
その他	26	22	▲ 4
営業外収益 計	32	27	▲ 5
支払利息	22	29	+7
為替差損	7	-	▲ 7
その他	64	48	▲ 16
営業外費用 計	92	77	▲ 15
営業外損益 計	▲ 61	▲ 50	+10

特別損益 内訳 (億円)

	24年度	25年度	増 減
固定資産売却益	7	13	+6
関係会社株式・出資金売却益	15	3	▲ 12
投資有価証券売却益	1	5	+4
その他	-	1	+1
特別利益 計	23	22	▲ 2
減損損失	19	4	▲ 15
固定資産処分損	37	26	▲ 11
割増退職金	-	12	+12
退職給付制度改定損*	-	9	+9
その他	1	6	+4
特別損失 計	58	57	▲ 1
特別損益 計	▲ 34	▲ 35	▲ 1

* 一部の連結子会社において退職給付制度の一部を廃止



	24 年度			25 年度		
	上	下	通期	上	下	通期
為替レート (円/US\$)	152	152	152	146	155	151
国産ナフサ (千円/kl)	78	74	76	65	66	65

決算サマリー | BS

	(B)		(A)	(億円)
	24/3末	25/3末	26/3末	増 減 (A)-(B)
総資産	6,070	6,178	6,277	+99
現預金	338	286	311	+25
売上債権	1,028	1,062	1,017	▲ 45
棚卸資産	1,220	1,190	1,281	+91
有形固定資産	2,815	2,965	2,999	+34
純資産	2,301	2,320	2,520	+200
自己資本	1,970	1,953	2,133	+180
うち利益剰余金	703	690	762	+73
非支配株主持分	331	367	387	+19
有利子負債	2,492	2,679	2,610	▲ 69
D/E レシオ	1.26	1.37	1.22	-
D/E レシオ（資本性調整後）*	-	1.15	1.03	-

* 劣後ローンおよび劣後債資本性調整後のD/Eレシオ

(億円)

	24年度	25年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	301	450	+149
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 464	▲ 271	+193
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 163	180	+342
財務活動によるキャッシュ・フロー	105	▲ 165	▲ 270
その他	▲ 1	13	+14
現金及び現金同等物の増減額	▲ 59	27	+86
現金及び現金同等物の期末残高	274	301	+27
減価償却費	227	246	+19
設備投資	432	290	▲ 141
研究開発費	143	141	▲ 1

(億円)

直近予想
(26/02)

	売上高		営業利益		
	24年度	25年度	24年度	25年度	増 減
フィルム	1,668	1,752	69	166	+97
ライフサイエンス	343	345	20	1	▲ 19
環境・機能材	1,108	1,101	80	97	+17
機能繊維・商事	981	896	5	13	+7
不動産・その他	120	122	26	32	+6
消去・全社	-	-	▲ 33	▲ 29	+4
合計	4,220	4,216	167	279	+113

セグメント別 アクションプランの結果

セグメント	アクション（当初計画）	結果*
フィルム	■ 包装用フィルムの収益改善と工業用フィルムの更なる拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・包装用フィルム：生産体制見直し、新ライン稼働率アップによる収益改善（黒字化） ・セラコン用離型フィルム：新機台の確実な立ち上げ ・液晶偏光子保護フィルム：増産体制の確立 	○ ○ ○
ライフサイエンス	■ 新ラインの確実な収益化 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ：生化学診断薬用原料酵素の拡販（増産効果） ・メディカル：人工腎臓用中空糸膜の一貫生産工場立上げ・収益化、プロセス膜事業化 ・医薬品製造受託：GMP体制維持。新規受注による収益改善（黒字化） 	▲ ▲ ○
環境・機能材	■ 東洋紡エムシー（株）：経営基盤の強化から成長策実行へ <ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアリングプラスチック：海外需要の取り込みと、収益改善 ・工業用接着剤“バイロン”：新用途開拓と、収益改善 ・環境ソリューション：BC膜*の販売拡大、VOC回収装置の新用途開拓 ・不織布マテリアル：国内生産体制の見直し（黒字化目途） 	○ ○ ▲ ○
機能繊維・商事	■ 収益改善と資産効率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・エアバッグ用基布：収益改善のロードマップ実行 ・衣料繊維：資産効率の改善 	○ ○

* Brine Concentration

* ○：計画通り、▲：遅れ

(億円)

	24年度			25年度			通期 増減		直近予想 (26/02)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	金額	率	
売上高	828	840	1,668	865	886	1,752	+83	+5.0%	1,770
営業利益	30	39	69	86	80	166	+97	+140.4%	145
(率)	3.6%	4.6%	4.1%	10.0%	9.0%	9.5%	-	-	8.2%
EBITDA	78	88	166	136	136	273	+106	+63.7%	-

包装用フィルム

- 食品価格高騰を背景として荷動きは低調に推移。新設備の生産性改善を進め、収益が改善

工業用フィルム

- 液晶偏光子保護フィルムは、堅調に推移
- セラミックコンデンサ用離型フィルムは、AIサーバー向けを中心に販売が拡大

(億円)

	24年度			25年度			通期 増減		直近予想 (26/02)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	金額	率	
売上高	172	171	343	165	180	345	+2	+0.4%	360
営業利益	9	11	20	1	▲ 1	1	▲ 19	▲ 96.8%	10
(率)	5.3%	6.5%	5.9%	0.9%	-	0.2%	-	-	2.8%
EBITDA	25	28	53	21	20	41	▲ 12	▲ 21.8%	-

バイオ

- 診断薬用原料酵素の需要は堅調に推移も、診断薬用試薬は中国市況の影響により販売が低調。
海外拠点における販売減少も重なり、収益は悪化

メディカル

- 人工腎臓用中空糸膜は、販売が堅調に推移も、新工場の立上げに遅れ

医薬

- 製品価格の改定により、収益が改善

(億円)

	24年度			25年度			通期 増減		直近予想 (26/02)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	金額	率	
売上高	552	556	1,108	507	594	1,101	▲ 7	▲0.6%	1,110
営業利益	34	46	80	31	66	97	+17	+21.9%	87
（率）	6.1%	8.3%	7.2%	6.0%	11.2%	8.8%	-	-	7.8%
EBITDA	56	69	125	53	89	142	+18	+14.1%	-

樹脂・ケミカル

- エンジニアリングプラスチックは、主に自動車用途の販売が増加
- 工業用接着剤“バイロン”は、塗料・接着用途に加え、電子材料用途の販売が増加

環境・ファイバー

- 環境ソリューションは、EV市場減速の影響により、
LIBS*製造工程で使用するVOC回収装置の出荷が減少
- 高機能ファイバーは、国内向け販売が堅調に推移
- 不織布マテリアルは、国内生産体制の見直しが進み、収益性が改善

* リチウムイオン電池セパレータ

(億円)

	24年度			25年度			通期 増減		直近予想 (26/02)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	金額	率	
売上高	479	501	981	444	452	896	▲ 85	▲ 8.6%	940
営業利益	1	4	5	2	11	13	+7	+132.4%	11
(率)	0.2%	0.9%	0.6%	0.4%	2.4%	1.4%	-	-	1.2%
EBITDA	14	18	31	15	25	40	+8	+26.6%	-

衣料繊維

- 中東向け特化生地は、強い需要に加えて円安の影響もあり、販売が増加
- スポーツ用途は、国内生産拠点を集約

エアバッグ用基布

- 日系顧客におけるアジアでの減産影響を受けたが、コストダウンにより収益性が改善

- 中東地域における情勢不安の長期化により、石油・ナフサ由来の原材料等の供給の停滞や価格の高騰などの影響が予想されます
- 中東情勢緊迫化に伴い事業環境の見通しが立ちにくい状況であり、事業への影響を適正かつ合理的に算定することが困難なため、連結業績予想および2027年3月期の配当予想については、現時点では未定とさせていただきます
- 今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能になった段階で、速やかに公表いたします

未来をつくるために稼ぐ力と資産効率を高める

1. 安全・防災、品質、コンプライアンスの徹底（大前提）
 2. 投資成果の実現（設備投資、開発投資）
 3. 価値に見合ったプライシングの徹底
 4. 資産効率改善（課題事業対策、CCC短縮）
 5. 投資・経費の絞り込み、TX*具体化、コストダウン
- + 地政学リスクへの緊急対応（レジリエンス強化）

*Toyobo-Transformation

ワンチーム経営で取り組む

短期的には、調達面など緊急事態への備えとともに、中期的には、調達・物流網の分散化、事業ポートフォリオ改革、財務基盤の強化を進めていく

中東情勢の緊迫化によるリスク

●事業環境の変化

- ・原油・エネルギー価格の高騰
- ・サプライチェーンの分断
- ・為替、金融市場の混乱
- ・景気後退、市場縮小

●当社における主要リスク

- ・原燃料コストの上昇
- ・調達、物流網の混乱とコスト上昇
- ・成長投資回収の遅れ

対策

●短期対策

- ・情報共有とアクション
- ・サプライチェーン確保（代替ルート確保）
- ・手元資金を厚めに確保
- ・コスト影響の可視化
- ・組織的かつタイムリーな価格見直し
- ・経費、投資の絞り込み

●中期対策

- ・レジリエンスのある事業構造への改革（継続）
- ・調達、物流網の分散化によるリスク影響低減
- ・財務体質の改善

補足

主な指標の推移

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	(億円)
	実績							
売上高	3,396	3,374	3,757	3,999	4,143	4,220	4,216	
営業利益	228	267	284	101	90	167	279	
(率)	6.7%	7.9%	7.6%	2.5%	2.2%	3.9%	6.6%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	138	42	129	▲ 7	25	20	112	
EBITDA ^{*1}	398	458	485	291	288	394	525	
EPS (円)	155.1	47.3	144.8	▲ 7.4	27.9	22.7	126.7	
ROE ^{*2}	7.8%	2.3%	6.8%	-	1.3%	1.0%	5.5%	
ROIC ^{*3}	4.5%	5.0%	5.1%	1.7%	1.3%	2.3%	3.8%	
減価償却費	170	191	201	190	198	227	246	
設備投資	364	233	336	427	616	432	290	
研究開発費	117	127	138	141	153	143	141	
有利子負債	1,751	1,870	1,912	2,294	2,492	2,679	2,610	
D/Eレシオ	0.98	1.01	0.98	1.21	1.26	1.37	1.22	
D/Eレシオ（資本性調整後） ^{*4}	0.87	0.89	0.87	-	-	1.15	1.03	

*1 営業利益＋減価償却費（のれんを含む）

*2 当期純利益÷期首・期末平均自己資本

*3 NOPAT÷(有利子負債＋純資産)

*4 劣後ローンおよび劣後債資本性調整後のD/Eレシオ

セグメント別情報

TOYOB0

(億円)

売上高	24年度					25年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
フィルム	421	407	421	420	1,668	446	419	435	451	1,752
ライフサイエンス	81	91	85	86	343	80	85	83	97	345
環境・機能材	281	272	283	273	1,108	254	253	272	322	1,101
機能繊維・商事	240	239	233	268	981	219	225	218	234	896
不動産・その他	29	31	29	32	120	30	28	28	36	122
消去・全社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,052	1,040	1,051	1,078	4,220	1,029	1,011	1,035	1,140	4,216

営業利益	24年度					25年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
フィルム	15	15	8	31	69	40	46	42	38	166
ライフサイエンス	4	5	6	5	20	2	▲ 0	▲ 4	3	1
環境・機能材	13	21	23	23	80	15	16	23	44	97
機能繊維・商事	2	▲ 1	▲ 0	5	5	1	1	4	7	13
不動産・その他	5	7	6	8	26	5	7	7	12	32
消去・全社	▲ 7	▲ 9	▲ 10	▲ 7	▲ 33	▲ 7	▲ 8	▲ 8	▲ 7	▲ 29
合計	31	38	32	65	167	56	62	65	96	279

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡株式会社

